

※現在、スクリーン及び紙でも配信しております「学校だより」は、次号よりスクリーンのみの配信とさせていただきます。ご理解宜しくお願いいたします。

【教育目標】

- よく考え、最後までやりぬく子(知育)
- 思いやりがあり、助け合う子(徳育)
- 進んで体をきたえる子(体育)

【めざす学校像】

児童や教職員、一人一人が持つ良さと強みが発揮できる学校
～6年生がお手本となる学校～

学校だより

「はんだますい」

開き・関わり・育む

第11号
(R7.9.16)

坂田小学校
校長 金城美奈子



～学校栄養職員による食育指導～ 「おやつ目的と正しい摂り方」

9月1日(月)に、6年生を対象に学校栄養職員の糸数絵里奈さん、山口理栄さんによる食育指導が行われました。今回のテーマは「おやつ目的と正しい摂り方」です。おやつ目的や好まれるおやつに含まれる砂糖・油・塩の量を知り、生活習慣病との関連を理解することができました。

望ましいおやつとり方を考え、実践しようとする意欲を持つよい機会となりました。

なお、本校では、定期的に学校栄養士による食育指導が行われています。これまでに実施された内容は、下記の通りです。

2年:「野菜のおうちとよさをしよう」

3年:「好き嫌いをしないで食べよう」(赤・黄・緑の食べ物)

4年:「バランスのいい朝ごはんを考えよう」

5年:「郷土料理の良さを知ろう」



糸数絵里奈さん

山口理栄さん

～読書を通じた心の交流 西原中学校図書委員による読み聞かせ～

9月11日(木)、西原中学校の図書委員会による読み聞かせが開催されました。今回は2年生・3年生(8クラス)を対象に、中学生が小学生に絵本の読み聞かせを行うという、小中連携の取り組みの一環として企画されたものです。

中学生の先輩達は、事前に本の選定や読み方の練習を重ね、当日は堂々とした姿で物語の世界を届けてくれました。どの子も真剣なまなざしで耳を傾け、物語に引き込まれている様子が印象的でした。読書の楽しさを共有するだけでなく、異年齢間の交流を通して、お互いに刺激を受ける貴重な機会となりました。中学生にとっては「伝える力」を育む場に、小学生にとっては「憧れの存在」と触れ合う場となり、心温まる時間が流れました。

今後も、子どもたちの豊かな感性を育む読書活動を推進してまいります。ご家庭でもぜひ、読書の時間を大切にいただければと思います。



本校で学習に使用している児童用のタブレット端末が、これまでの Windows から Chromebook になりました。今後もタブレットを効果的に活用し、子ども達の「主体的に学ぶ力」を育ててまいります。ぜひ、ご家庭でもルールを守り、使い方を確認するなど、ご協力宜しくお願いします。